

2019年度「人権」に関する児童・生徒ポスター優秀作品 入選者

	学校名	学年	氏名	ふりがな	伝えたいこと	
カレンダー・ 掲示用	1月	津市立高茶屋小学校	3	イケダ ライラ アイカ	いけだ らいら あいカ	家族が大好き。みんなで家族を大事にしたい。
	2月	玉城町立玉城中学校	2	奥野 晏奈	おくの あんな	まだまだ知られていないヘルプマークの意味を知ってほしい。
	3月	亀山市立川崎小学校	4	高橋 紗羽	たかはし さわ	あなたの一言でみんながえがおになれるということ。
	4月	四日市市立南中学校	2	石山 陽菜	いしやま ひな	いじめに対して反対の声を上げる人が最初はたった一人でも、その姿を見ていじめに反対する勇気が出る人がいること。
	5月	津市立西が丘小学校	2	中尾 結愛	なかお ゆうあ	暑くても、みんなでがんばって取り組むと、玉入れがもっと楽しくなるよ。
	6月	鈴鹿市立旭が丘小学校	1	猪野 大生	いの たいせい	ともだちといっしょにシャワーをしたよ。みずがつめたかったけど、ともだちといっしょだと、とてもたのしかったよ。
	7月	暁高等学校	2	飛松 ちひろ	とびまつ ちひろ	一人ひとりがかけがえのない存在ということを伝えたいと思いました。
	8月	鈴鹿市立愛宕小学校	5	大宮 鈴奈	おおみや すずな	どんなことがあっても、みんなの絆は切れない。
	9月	玉城町立玉城中学校	1	中田 葉乃	なかた はの	みんな違う個性があってもあたりまえ。お互いにそれを受け入れて、認め合える社会になればいいと思う。
	10月	伊賀市立上野南中学校	3	西口 温基	にしぐち あつき	性的マイノリティの人権を学習し、性の多様性を認め、すべての人が過ごしやすい社会をめざしたいと思って描きました。
	11月	鈴鹿市立愛宕小学校	6	深見 紗矢	ふかみ さや	私は、このポスターを通して、友だちと支え合えば、どんな困難も乗り越えられて笑顔になれることを伝えたいと思い、描きました。
	12月	三重県立松阪あゆみ特別支援学校	高等部2年生	浦田 茉依	うらた まい	この作品は、日本や世界の色々な国の中で一人で生活している人、学校で悩んでいる人たちに、支えてくれる人、仲間が沢山いるということを伝えたいです。
掲示用	四日市市立桜小学校	6	佐野 莉々	さの りり	私は、こんな花のように、みんなに笑顔をつなげたいです。	
	志摩市立大王中学校	3	濱口 虎白	はまぐち こはく	肌の色が違って、障がいがあってもなくても、みんなが支え合って生活しているということを伝えたい。	
	四日市市立三重小学校	4	寺本 小雪	てらもと こゆき	一人ひとり、それぞれがいいということ。「みんなちがって、みんないい」	
	鈴鹿市立稲生小学校	2	後藤 凜士	ごとう りんと	運動会で玉入れをしました。いっしょうけんめいにかごに力いっぱい投げました。たのしかったです。	
	鈴鹿市立若松小学校	3	後藤 成	ごとう なる	仲がいい3人がかたをくんでいる感じがかきました。	
	四日市市立常磐小学校	5	明石 悠聖	あかし ゆうせい	みんなの笑顔が力になってがんばれる事。	
	津市立橋南中学校	1	鈴木 湊和	すずき りお	その時の場にあつたら、自分で正しい判断をできているかを伝えたいです。	
	津市立修成小学校	1	東 健斗	ひがし けんとう	ともだちがいっぱいいるとうれしくなるよ。	